平成29年度(2017年度)

兵庫県立大学 入学者選抜方法等

[問い合わせ先]

学部名	キャンパス名	住所・担当部署・電話番号
経済学部 経営学部	神戸商科 キャンパス	〒651-2197 神戸市西区学園西町8-2-1 経営部学務課 電話 (078)794-6179 (直通)
工学部	姫路工学 キャンパス	〒671-2280 姫路市書写2167 経営部学務課 電話 (079)267-4109 (直通)
理学部	播磨理学 キャンパス	〒678-1297 赤穂郡上郡町光都3-2-1 経営部学務課 電話 (0791)58-0102 (直通)
環境人間学部	姫路環境人間 キャンパス	〒670-0092 姫路市新在家本町1-1-12 経営部学務課 電話 (079)292-1513 (直通)
看護学部	明石看護 キャンパス	〒673-8588 明石市北王子町13-71 経営部学務課 電話 (078)925-9404 (直通)
本部	事務局	〒651-2197 神戸市西区学園西町8-2-1 学務部学務課 電話 (078)794-6647 (直通)

※各キャンパス窓口業務時間 平日の9:00~12:00、13:00~17:00

試験の種類及び募集定員	P. 1	AO入試	
		環境人間学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 23
兵庫県立大学の入学者受入方針(アドミッションポリシー) ‥	P. 2		
		社会人AO入試	
推薦入試の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 4	看護学部 ·····	P. 24
一般入試の概要	P. 5	帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜	
		経済学部・経営学部(外国人留学生特別選抜) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 25
推薦入試		工学部(帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 26
経済学部	P. 6	理学部(帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 27
経営学部	P. 7	環境人間学部(帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 28
工学部 ·····	P. 8	看護学部 (帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 29
理学部	P. 9		
環境人間学部 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	P. 10	編入学	
看護学部	P. 11	工学部 ·····	P. 30
		理学部 ·····	P. 30
一般入試(前期日程)		環境人間学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 31
経済学部	P. 12		
	P. 13	平成29年度入試の主な変更点	P. 32
工学部 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
環境人間学部 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		平成30年度入試の予告	P. 35
看護学部 ·····			
H 1/2 7 FP	1110	障がいのある入学志願者について	P. 37
一般入試(公立大学中期日程)		The control of the co	
理学部 ·······	P 17	兵庫県立大学入学資格審査実施要項について	P 38
√∓ 1 Hb	1.1.	次件, 小工八] 八] 英 li 田 且 人 li 支 读 li U U	1.00
一般入試(後期日程)		募集要項及び大学案内の請求方法について	P. 39
経済学部			
経営学部	P. 19		
工学部 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	P. 20		
環境人間学部 ************************************	P. 21		

看護学部 ····· P. 22

【試験の種類及び募集定員】

	7年成人0分												十四・八〇
	学部・学科	経済	学部	経営	学部		工学部		理等	学部	環境人間	『学部	看護学部
		国際経済	応用経済	組織経営	事業創造	電気電子	機械・材料	応用化学	Han FFF エリ ごうエリ	生 人利 学利	環境人間		手进兴利
試験の	種類	学 科	学 科	学 科	学 科	情報工学科	工学科	工学科	物質科学科	生命科学科		うち食環境 栄養課程	看護学科
	普通科等	30		3	5	10(%1)	0(%1) 10(%1) 8(%		15	15	45	_	0.0
推薦	商業科等 工業科等	5		15		3	3	3	15	15	45	5	30
入試	女子学生特別	_	_	_	_	5	5	5	_	_	_	_	_
	(附属高校)	若干名		若干名		15	15	10	5	5	25	若干名	5
	前期日程	110		130		43	43	34	_	_	115	35	55
一般 入試	中期日程	_	_	_	_	_	_	_	70	65	_	_	_
	後期日程	55		50		50	50	40	_	_	20	_	11
_	AO入試	_		_		_	_		_	_	若干名		4(%2)
帰国]生特別選抜	_	_	_	_	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	_	若干名
外国人	留学生特別選抜	若干	<u></u> 子名	若=	下名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		若干名
計		20	00	25	30	126	126	100	90	85	205	40	105
	編入学	_	_	_		若干名	于干名 若干名		若干名	若干名 若干名		_	_

^{※1} 理数科等を含む

^{※2} 看護学部のAO入試は社会人対象

兵庫県立大学の入学者受入方針(アドミッションポリシー)

大 学 全 体

【育成する人材像】

豊かな人間性と公共の精神とともに、幅広い教養や専門知識・技能を含めた課題探究能力とグローバル・リテラシー(国際対話能力)を備えた、兵庫県をはじめとする地域や国際社会で活躍できる創造力と自律性を有する人材の育成をめざす。

<求める学生像>

- ① 兵庫県立大学の各学部・研究科の理念と教育(目標・内容)を十分に理解している人
- ② 次代を担う、社会に貢献する等の目的意識を持って自らの能力を伸長しようとする勉学意欲にあふれた人
- ③ 論理的思考や表現力など、志望する専門分野にふさわしい適性を有する人

【アドミッションポリシー】

<知識・技能>

- ① 高等学校卒業レベルの幅広い知識と教養を身につけている。
- ② 各学部の一般入試の出題教科(大学入試センター試験・ 個別学力検査)を履修し、身につけている。
- ③ 外国人留学生については上記に加え、兵庫県立大学の教育に対応できる。(日本語能力等)

<思考力・判断力・表現力>

- ④ 知識・技能を活用して自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現できる。
- ⑤ 幅広い知識と教養、柔軟な思考力に基づく判断力や創造力、コミュニケーション能力を有する。

<主体性・多様性・協調性>

- ⑥ 公共の精神や人権尊重の精神に基づき、よりよい 社会づくりに向けて主体的に行動できる。
- ⑦ 震災の教訓を踏まえ、地域の人々と手を携えながら地域の発展に貢献する意欲がある。
- ⑧ 異なる文化や価値観を理解し、国際社会の発展に 貢献する意欲がある。

経 済 学 部

【育成する人材像】

経済学の基礎理論を理解し、国際・地域社会の諸問題の解決に役立てることのできる教養と 実践の双方を身につけた人材の育成をめざす。

<求める学生像>

特に経済・社会の動きに広く関心を持つ好奇心の豊かな学生を求める。また、知識を与えられることだけで満足せずに、前向きに課題に向き合い、自ら積極的に調べ考察する意欲のある学生を求める。

【アドミッションポリシー】

- ① 「地歴・公民」などの社会に関する基礎的知識を有している人
- ② 「数学・理科」などを修得し、諸問題について論理的に思考することが出来る人
- ③ 「国語」や「外国語」を習得し、読解力と自分の考えを的確に伝える言語表現力を有している人
- ④ 前向きに課題に向き合い、自ら積極的に学び考える意欲のある人
- ⑤ 国際社会・地域社会の動きに広い関心を持つ人
- ⑥ 大学で学んだことを活かし、卒業後、国際社会・地域社会に貢献する意欲のある人

経営学部

【育成する人材像】

神戸商科大学の伝統を受け継ぎ、経営の専門的知識と幅広い教養にもとづき、社会の多様な要請を的確にとらえて積極的に社会で活動し、様々なフィールドにおける事業の継続と創造を通じて、豊かな社会の実現に貢献する自立的経済人の育成をめざす。

<求める学生像>

世界に羽ばたき地域に根差すことで自らの夢を実現しようとする意欲と、その為に必要な知識と能力を着実に獲得するための基礎的学力を有し、未知の世界に果敢に挑戦するチャレンジ精神にあふれた学生を求める。

【アドミッションポリシー】

- ① 日本語または英語によるコミュニケーション能力を有する人
- ② 組織の管理運営や事業の創造に必要な論理的思考力の涵養に必要となる基礎的知識や能力を有する人
- ③ 組織の管理運営や事業の創造に必要な経験を積むことに積極的な人
- ④ グローバルな視点から企業の経営分析を行うことに関心を有する人
- ⑤ 地域の社会経済問題の解決に積極的に取り組む意欲の高い人
- ⑥ 専門的職業人となるのに必要な知識と能力の習得に意欲的な人

工学部

【育成する人材像】

本学部は、「ものづくり」に主眼を置いた教育・研究を通して、真に人類の利益と安全に貢献できる有能な人材の育成を図るとともに、先導的、創造的研究に基づく工学知の発信基地として我が国と兵庫県の文化の向上と産業の発展に寄与する。

高い倫理観の涵養と異文化理解の深化、グローバルコミュニケーション能力の向上を目指した教育に加えて、徹底した工学専門基礎教育の上に高度な専門教育と研究指導を行い、国際的に通用する資質と能力を兼ね備えた専門技術者・研究者の育成をめざす。

理学部

【育成する人材像】

国際性をもった教員により、物質科学と生命科学の基礎を幅広く教育・研究し、学内外との活発な交流を通して、学際的な活動を展開している。自然科学分野の基本知識を基に物質や生命の世界を支配する基本原理を理解し、学際領域に芽生えた新しい課題の解決にも意欲を示す国際性を備えた人材の育成を目指す。

<求める学生像>

工学部の理念および教育目標に賛同し、それらに向かって努力する意欲のある学生を求める。

【アドミッションポリシー】

- ① 目標に向かって努力する向上心と積極性を有する人
- ② 工学や科学技術を身近に感じ「ものづくり」に興味を有する人
- ③ 数学および理科(物理および化学)に関して工学教育を修得するに十分な学力を有する とともに、外国語、国語、社会などに関しても基礎的学力を有する人
- ④ 工学科目に関心を持ち、工学科目の修得に意欲のある人
- ⑤ 国内外の諸課題に関心があり、課題を解決する行動力と思考力を有する人

環境人間学部

【育成する人材像】

環境に関わる科学技術、生活技術、社会構築技術などの技術学と環境政策など環境に関する 政策学を、人間学を基軸として考究するとともに、環境に関する識見をもち、環境問題に関し ての思想的な発信と環境と共生する人間性を育む文化の創造を担う人材。

自然と人間の共生の実現について多面的な視点から思考し、持続的な社会の発展に資する企: 〈求める学生像〉 画力と実践力(問題解決能力)を備えた人材。

<求める学生像>

環境と人間に関わる諸課題に関心を持ち、人間や地域から地球規模に至る様々な問題の発 見・解決に意欲的で、文系・理系にこだわらない新たな学問分野に挑戦しようという意欲を有 する学生を求める。

【アドミッションポリシー】

- ① 高校までに学習した基礎学力を身につけている人
- ② 相手の意見を良く聞き、的確に自分の意見を述べることができる人
- ③ 環境や人間を取り巻く様々な事象に目を向け、柔軟に思考し、自分の考えをまとめるこ とができる人
- ④ 知的好奇心に満ち、環境と人間にかかわる諸課題やそのあり方に関心を持ち、問題の発 見とその解決に意欲的である人

<求める学生像>

本学理学部の理念に共感し、意欲ある学生を求める。

【アドミッションポリシー】

- ① 他人の意見を正しく理解し、自己の考えを正確に表現するための国語力、高校英語 の基礎読解力、自然の物事を論理的に扱う数学、理科などの基礎学力を備えた人
- ② 新しい課題に対して自分で考えて解決していくことに意欲のある人
- ③ 分子から分子の究極の統合体である生物まで、様々なレベルからなる自然の構造、 機能に関心をもち、興味を維持できる人

環境人間学部(食環境栄養課程)

【育成する人材像】

環境と人間に関わる諸課題に関心を持ち、人間や地域から地球規模に至る様々な食・栄 養の問題の発見・解決に意欲ある人材の育成をめざす。

豊かな食生活と健康な社会の実現に向けて、食と栄養に関する科学的視点と専門的実践 能力を身につけたいという意欲を有する学生を求める。

【アドミッションポリシー】

- ① 高校までに学習した基礎学力を身につけている人
- ② 食環境栄養課程の教育目標と内容を十分に理解している人
- ③ 食と健康・環境をめぐる諸課題に関心を持ち、論理的な思考力と判断力を有してい る人
- 自分の意見を持ち、それを他者に対して的確に伝えることができる人
- 食・栄養の専門家として社会の役に立つことを志している人
- ⑥ 人間の健康や人間をとり巻くさまざまな食環境のあり方に興味を持っている人
- (7) 知的好奇心旺盛で勉学意欲にあふれ、それを持続できる人

看 護 学 部

【育成する人材像】

豊かな人間性の形成により生命の尊厳を基調とした倫理観を身につけ、社会の人々に信頼される高い看護の専門的知識・実践力を有し、地域や国際社会の保健・医療・福祉の課題に柔 軟に対応し、職業創造ができる看護職の育成を基本理念としている。

この基本理念を実現するため、看護学部では次のような能力、素質を備えた人を求める。

<求める学生像>

本学の理念および教育目標に賛同し、その一翼を担おうとする意欲と能力のある人材を求める。受け入れに当たっては、国籍・宗教・障碍等にかかわらず、可能なかぎり妥当かつ公正 な方法によって選抜する。

【アドミッションポリシー】

- ① 多様な人々のありように関心がある人
- 人の痛みがわかり、人を大切にできる人
- ③ 看護の可能性を信じ、粘り強く学び続けられる人
- ④ すぐれた自己表現能力と他者とのコミュニケーション能力を備えている人
- ⑤ 多様な情報を統合し、柔軟に考え、自ら行動できる人
- ⑥ 大学で看護学を学ぶために必要な、自然科学および人文・社会科学の基礎知識と、日本語・外国語の基礎学力を備えている人

平成29年度 兵庫県立大学 推薦入試の概要

この表は選抜方法等の一部を掲載しているものである。詳細はP6~P11を確認すること。

学部	医奴刀伝奇	☑一部を掲載している ☑分・学科等	募集	出願期間	入学考査日	合格発表日		選抜方法	(<i>C</i> σ)他に書類審査が加わる)		出願資	格(卒業見込み者	(現役生)に限る)
子司	Ŀ	△刀・子件寺	人員	山原舟间	八子与宜口	百俗光衣口	小論文	適性検査	面接	大学入試センター試験	資格等	調	査 書	その他
	普通科等	学部で募集	30	平成28年 11月1日(火) ~11月7日(月)	平成28年 11月26日(土)	平成28年 12月2日(金)	あり		あり	_	_	平均4.0以上		・1校2名以内 ・英語及び数学関連科 目の履修条件あり
経済学部	商業科等	国際経済学科 応用経済学科	5	平成29年 1月4日(水) ~1月11日(水)	平成29年 1月28日(土)	平成29年 2月3日(金)	ı	ı	あり	国語、外国語、数学、 地理歴史・公民、理科 の4教科5科目または 5教科5科目を要受験	_	平均4.0以上		・県内校無制限 県外校1校4名以内 ・総合学科は商業関連 科目の履修条件あり
	普通科等	学部で募集	35	平成28年	平成28年 11月26日(土)	平成28年 12月2日(金)	あり	_	あり	_	特定の資 格取得者 は判定時 に考慮	平均4.0以上		・1校2名以内 ・英語及び数学関連科 目の履修条件あり
経営学部商業和	商業科等	組織経営学科 事業創造学科	15	11月1日(火) ~11月7日(月)	平成28年 11月27日(日)	平成28年 12月2日(金)	あり	I	あり	_	特定の資 格取得者 は判定時 に考慮	平均4.3以上		・県内校無制限 県外校1校5名以内 ・簿記の資格を要習得 ・総合学科は商業関連 科目の履修条件あり
	** > **	電気電子情報工学科	10			平成29年				A Fire W.W. That is				
	普通科· 理数科等	機械・材料工学科	10				_	-	あり	外国語、数学、理科の 3教科5科目を要受験	_		_	数学Ⅲを要履修
		応用化学工学科	8	平成29年 1月4日(水)	平成29年					2011-112-2000				
		電気電子情報工学科		~1月13日(金)	2月6日(月)	2月8日(水)				外国語、数学、理科の				総合学科は工業関連
工学部	工業科等	機械・材料工学科	3				_	_	あり	3 教科 4 科目を要受験	_		_	科目の履修条件あり
		応用化学工学科	3											
	女子学生	電気電子情報工学科 機械・材料工学科	5 5	平成28年	平成28年	平成28年	+ n	+ n	+ h		_			/ . 7) > 17 9
	特別	応用化学工学科	5	11月7日(月) ~11月16日(水)	11月24日(木)	11月30日(水)	あり	あり	あり	_	_		_	・女子に限る
	物質科学	-	15	平成28年	平成28年									
理学部				11月2日(水)	11月25日(金)	平成28年 12月2日(金)	あり	_	あり	_	_	数学、理科と	もに平均4.0以上	・1校2名以内
	生命科学	<u> </u>	15	~11月11日(金)	~11月26日(土)	13/, 3 (12/						0 = 16 = DI	1 22 20 8 7 15	
環境人間	環境人間的	学科	45	平成28年 11月1日(火)	平成28年 11月26日(土)	平成28年 12月6日(火)	あり	_	あり	_	特定の資 格・技能 取得者は	3.0以上かつ	上、または②平均 国語、英語、数学、 民、理科のいずれ	·県内校1校3名以内 県外校1校2名以内
学部		うち食環境栄養課程	5	~11月10日(木)	117/201 (1)	127 0 11 (火)					加点		上、または②平均 理科が4.0以上 (生 :を要履修)	• 1 校 1 名
看護学部	看護学科		30	平成28年 11月1日(火) ~11月10日(木)	平成28年 11月26日(土)	平成28年 12月5日(月)	あり	_	あり	_	_	平均4.1以上		・県内校1校2名以内 県外校1校1名

平成29年度 兵庫県立大学 一般入試の概要

この表は選抜方法等の一部を掲載しているものである。詳細はP12~P22を確認すること。

	スパム医1次刀	12 (1 ·) 10 · 2 (1 ·) 10 · (2 ·)) V C W O 。 中 M V	試験の配点【上段:大学入試センター試験/中段:個別学力検査等/下段:総計】												
区分	学 部	学 科 等	募集 人員	出願期間	入学考査日	合格発表日	国 語	外国語	数学	地理歴史 ・公民	理 科	総合問題	小論文	面 接	総計	備考	
	経済学部	学部で募集 「国際経済学科」 応用経済学科」	110			平成29年	200 — 200	200 300 500	200 300 500	200 - 20 0					800 600 1, 400	欄外(※)に合格者決定方法を記載	
	経営学部	学部で募集 「組織経営学科 事業創造学科	130			3月7日(火)	200 — 200	200 300 500	200 300 500	200 — 20 0		_ _ _		 - 	800 600 1, 400		
		電気電子情報工学科	43		T. Doob	平成29年	100	100	100	50	100	_	_	_	450		
前期	工学部	機械・材料工学科	43		平成29年 2月25日(十)	3月4日(土)	100	100 200	200 300	_ 50	200 300	_	_	_	500 950		
		応用化学工学科	34		_ / • - • • • • • • • • • • • • • • • • •							_					
	環境人間	環境人間学科	115			平成29年	200 100	200	100 200	200)	300	_	_	700 300	国語と数学の左欄は文系型、 右欄は理系型・食環境栄養課	
	学部	うち食環境 栄養課程	35				3月8日(水)	200 100	200	100 200	200)	300		1		程の配点
	看護学部	看護学科	55			平成29年 3月6日(月)	200 - 200	200 — 200	200 — 200	100 - 100	100 - 100		200 200	101	800 200 1,000	面接は総合判定の資料とする	
. (and NV days	物質科学科	70	平成29年 1月23日(月)	平成29年	平成29年	100	100	100	_	100	_	_	_	400		
中期	理学部	生命科学科	65	1 月23日(月) ~2月1日(水)	3月8日(水)	3月21日(火)	100	200 300	200 300	_	200 300	_		_	600 1, 000		
	経済学部	学部で募集 国際経済学科 に 応用経済学科	55			平成29年	200 - 200	200 150 350	200 100 300	200 - 200		_ _ _	 - 		800 250 1, 050		
	経営学部	学部で募集 「組織経営学科」 事業創造学科」	50			3月21日(火)	200 - 200	200 200 400	200 200 400	200 - 20 0		1 1 1	1 1 1	1 1 1	800 400 1, 200		
		電気電子情報工学科	50		平成29年	平成29年	100	100	200	50	100	_			550		
後期	工学部	機械・材料工学科	50		平成29年 3月12日(日)	平成29年 3月21日(火)	100	_ 100	_ 200	_ 50	300 400	_	_	_	300 850		
		応用化学工学科	40									_		-			
	環境人間 学部	環境人間学科 食環境栄養 課程を除く	20			平成29年 3月23日(木)	200 100 200 100	200 — 200	100 200 100 200	200 - 200				1 1	700 — 700	国語と数学の左欄は文系型、 右欄は理系型の配点 個別学力検査等は課さない	
	看護学部	看護学科	11			平成29年 3月20日(月)	100	200	100	100 - 100	100 _ 100	_ _ _	- 100 100	- O I	600 100 700	面接は総合判定の資料とする	

[※] 経済学部前期の合格者は、大学入試センター試験(外国語は英語を選択)800点満点及び個別学力検査の外国語(英語を選択)300点満点の配点(合計1,100点満点)で上位45名を合格者とし、次に大学入試センター試験800点満点及び個別学力検査の外国語300点満点、数学300点満点の配点(合計1,400点満点)で、上位者を定員まで合格者とする。

推薦入試【経済学部】

学部	区分	学科	募集人員	日 程	選抜方法		出 原	·····································		格	その他事項
経済学部	普通科等	学部で募集 国際経済学科 応用経済学科 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	30名	[出願期間] 平成28年 11月1日(火) ~11月7日(月) [入学考查日] 平成28年 11月26日(土) [合格発表日] 平成28年 12月2日(金)	調査書、推薦書、小論文、 面接を総合して行う。 入学考査日:11月26日 内 容 時間割 小論文 10:00 ~ 12:00 面 接 13:00~ ※ 大学入試センター試験は課さない。	(2) 以下のいずれかの条件 ① 高等学校(中等教育 教育を施す学科、また ② 大学入学資格が付与 ①と同等の条件を有す ③ その他上記と同等の ※ ②、③に該当する者 査を受けること。 (3) 数学に関する科目を11単位 (4) 英語に関する科目のラ	至し、受験生の属す 受験生のるを でして、受験生のるを でして、受験生のるを でして、受験生のるを では、として、 では、ないでは、ないでは、 では、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	の月になる。)の月には、 の月には、 のりには、 のりに	普に程 たと 、 I履 が修中である。 数 、修 中での 者。 数 、修 中である。 数 の である。	を平成29年3月に修了見込みの者で、 、③に該当する者は本学の入学資格審 の4科目を履修している者、または数 ュニケーション英語II、コミュニケー いる者、または英語に関する科目を17	集人員を著しく 組える場合には第 1段階の選抜を 実施することが ある。 3 試験場 神戸商科
	区分	学科	募集人員	日程		選 抜 方 法		W	# II m l	出願資格	その他事項
	商業科等	学部で募集 国際経済学科 応用経済学科 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	5名	[出願期間] 平成29年 1月4日(水) ~1月11日(水) [入学考查日] 平成29年 1月28日(土) [合格発表日] 平成29年 2月3日(金)	国語 「国語」 外国語 「英語 (リスニ フランス語」 ① 「数学 I・数学 I・数学 I・数学 I・数学 I・会計」 地理歴史・公民 「世界史 A」、「世界史 B」、「倫理、政民「帰理、避避」、「倫理基礎」、「生物基礎」、「生物基。」、「化学、大学が指定する解答	「書、 入学考査日: 1月28日	1科目を選択 必須科目 3科目の内から 1科目を選択 18科目の内から 1科目を選科したと、 2世末には、 2世末には、 3科目をでは、 3科目をとみなす。 3科目を受験した場	(1) 身(2) ① ② ③ ③ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	1本学以 の3 科 い 課で め こ審平学者た入学校下高商月た目なて大程、そた②と査成業 だ試へ長の等業にだをお履学の①の者、。を29成 しとのかり学に卒し20、修入学と他 ③ま受年紀、ののかり	一次でに該当する者 の入学を特に志望し、受験生の属する出 が特に優れていると認めて推薦する者 がずれかの条件を満たしている者 を校(中等教育学校の後期課程を含む。) に関する学科または総合学科を平成29年 の学位以上履修している者 ここでの程修している者 ここである科目を含む。 が学格が付与されている専修学校のあた。 を科を平成29年3月に修了見込みのおとがである。 に該当する者は事前に本学に相談すると、で、③に該当する者は本学の入学資格がおいること。 にまりまする者は本学の入学資格を行ること。 にまりまする者は本学の入学資格を対ること。 にまりまする者は本学の入学資格を対した者 がいること。 にまりまする者は本学の入学資格を対している。 にはいる。 にはいるいる。 にはいるいる。 にはいるいる。 にはいるいる。 にはいるいるいる。 にはいるいるいる。 にはいるいるいるいる。 にはいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	在する高等学校 で等、学校 で等、でを の等内 2 集超調の 1 大きな を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して をある。 を表して をある。 を表して をある。 をがる。 をが。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。

推薦入試【経営学部】

学 部		学 科	募集人員	日 程	選抜方法	出 願 資 格	その他事項
経営学部	普通科等	学部で募集 組織経営学科 事業創造学科 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	35名	[出願期間] 平成28年 11月1日(火) ~11月7日(月) [入学考查日] 平成28年 11月26日(土) [合格発表日] 平成28年 12月2日(金)	調査書、推薦書、小論文、 面接を総合して行う。 入学考査日:11月26日 内容 時間割 小論文 10:00 ~12:00 面 接 13:00~ ※ 大学入試センター試験は課さない。	次の各号のすべてに該当する者 (1) 本学への入学を特に志望し、受験生の属する出身学校長が特に優れていると認めて推薦する者 (2) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の普通科、もしくは本学部への進学が適当な専門教育を施す学科、または総合学科を平成29年3月に卒業見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を平成29年3月に修了見込みの者で、①と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (3) 数学に関する科目のうち数学 I、数学 II、数学 A、数学 Bの4科目を履修している者、または数学に関する科目を11単位以上履修している者 (4) 英語に関する科目のうちコミュニケーション英語 II、コミュニケーション英語 II、コミュニケーション英語 II、コミュニケーション英語 II、本語表現 I の5科目を履修している者、または英語に関する科目を17単位以上履修している者 (5) 学業成績が調査書の全体の評定平均値4.0以上の者 ※ (3) 及び(4)の履修については、出願時において履修中である科目を含む。 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の大学の推薦入試との併願は認めない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	2 志願者数が募集人員を著しく超える場合には調査書により第1段階の選抜を実施することがある。 3 次に掲げる資格試験のうちいずれかに合格している者については、判定時に考慮する。 (1) 日本商工会議所主催簿記検定1級(2) 日本英語検定協会主催実用英語技能検定1級 (3) 経済産業省所管応用情報技術者試験またはソフトウェア開発技術者試
	商業科等	学部で募集 組織経営学科 事業創造学科 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	15名	[出願期間] 平成28年 11月1日(火) ~11月7日(月) [入学考查日] 平成28年 11月27日(日) [合格発表日] 平成28年 12月2日(金)	調査書、推薦書、小論文、 面接を総合して行う。 入学考査日:11月27日 内容 時間割 小論文 10:00 ~12:00 面接 13:00~ ※ 大学入試センター試験は課さない。	次の各号のすべてに該当する者 (1) 本学への入学を特に志望し、受験生の属する出身学校長が特に優れていると認めて推薦する者 (2) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の商業に関する学科または総合学科を平成29年3月に卒業見込みの者。ただし、総合学科については、商業に関する科目を20単位以上履修している者なお、ここでの履修については、出願時において履修中である科目を含む。 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を平成29年3月に修了見込みの者で、①と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (3) 全国商業高等学校協会主催簿記実務検定第1級(会計及び原価計算の両科目)または日本商工会議所主催簿記検定2級以上の資格を取得している者(4)学業成績が調査書の全体の評定平均値4.3以上の者ただし、本学他学部推薦入試及び他の大学の推薦入試との併願は認めない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	制限、その他の高等学校等は1校5名 以内 2 志願者数が80名を超える場合には調査書により第1段階の選抜を実施することがある。 3 次に掲げる資格試験のうちいずれかに合格している者については、判定時に考慮する。 (1) 日本商工会議所主催簿記検定1級 (2) 日本英語検定協会主催実用英語技能検定1級 (3) 経済産業省所管応用情報技術者試験またはソフトウェア開発技術者試

推薦入試【工学部】

学 部	区 分	学 科	募集人員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格 その他事項
工学部	普通科· 理数科等	電気電子 情報工学科 機械・材料 工学科	10名	[出願期間] 平成29年 1月4日(水) ~1月13日(金) [入学考査日] 平成29年 2月6日(月) [合格発表日]	第1段階選抜 書類審査 (調査書、学校長の推薦書)と大学入試センター試験の指 定教科・科目の成績を総合して第1段階選抜の合格者を決定する。 (大学入試センター試験指定解答教科・科目及び配点) 出題教科 出題科目 科目選択の方法 配点 外国語 「英語」 (リスニングを含む) 必須科目 200	① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の普通科・理数科等、または総合学科を平成29年3月に卒業見込みの者を平成29年3月に卒業見込みの者で、② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を平成29年3月に修了見込みの者で、①と同等の条件を有すると本学が認めた者。 その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者。 ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、
				平成29年 2月8日(水) 午後2時	② 「数学Ⅱ・数学B」	③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 当該学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 数学に関する科目の内数学Ⅲを履修している者 (4) 平成29年度大学入試センター試験を受験した者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大学の推薦入
		応用化学 工学科	8名		第2段階選抜 面接	試との併願はできない。 ※ 本学工学部の女子学生特別推薦入試で不合格だった者の出願はできる。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。
		~1月13日(金) [入学考査日]			第1段階選抜 書類審査(調査書、学校長の推薦書)と大学入試センター試験の指定教科・科目の成績を総合して第1段階選抜の合格者を決定する。 (大学入試センター試験指定解答教科・科目及び配点) 出題教科 出題科目 科目選択の方法 配点	① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の工業科または総合学科を平成29年3月に卒業見込みの者ただし、総合学科については、工業に関する教科・科目を20単位以上修得または修得見込みの者
		機械・材料工学科	3名	平成29年 2月6日(月) [合格発表日] 平成29年 2月8日(水) 午後2時	2月6日(月) [合格発表日] 平成29年 2月8日(水)	外国語 「英語」 (リスニングを含む) 必須科目 100 動学 ① 「数学 I・数学 A」 必須科目 数学 ② 「数学 II・数学 B」、 「情報関係基礎」 2科目のうち 1科目を選択 理科② 「物理基礎」、 「化学基礎」 2科目のうち高得 点の1科目を採用
		応用化学 工学科	3名		合計 400 第 2 段階選抜 面接	※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大学の推薦入試との併願はできない。※ 本学工学部の女子学生特別推薦入試で不合格だった者の出願はできる。※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。

女子学生特別推薦入試【工学部】

学 部	区 分	学 科	募集人員	日 程	選抜方法	その他事項
工学部		電気電子 情報工学科 機械・材料 工学科	5名	11月7日(月) ~11月16日(水) [入学考查日] 平成28年 11月24日(木) [合格発表日] 平成28年	書類審査(調査書、学校長の推薦書及び志望理由書)及び 適性検査、小論文、面接を総合評価して合格者を決定する。 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の普通科・ 理数科・工業科・総合学科等を平成29年3月に卒業見込みの 女子 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科 を平成29年3月に修了見込みの者で、①と同等の条件を有す ると本学が認めた女子 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた女子 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、 ③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 ②は該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 ②は該当する者は本学の入学資格審査を受けること。を ② 当該学校長が責任をもって推薦できる女子 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大学の推薦入試 との併願はできない。	1 志望学科は第1志望 のみ 2 合格者または入学手 続き者が募集人員に満 たない場合、その欠員 は一般入試の募集人員 に加える。 3 試験場 姫路工学キャンパス
		応用化学 工学科	5名		※ 大学入試センター試験は課さない。	

推薦入試【理学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	選抜方法	出 願 資 格	その他事項
理学部	物質科学科生命理学科	15名	11月25日(金) ~11月26日(土)	AND	次の各号のすべてに該当する者 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を平成29年3月に卒業見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を平成29年3月に修了見込みの者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 調査書の数学及び理科の評定平均値がともに4.0以上の者 ※ 専門教育に関する教科(理数)については、数学に相当する科目(理数数学I、理数数学II及び理数数学探求など)の評定を数学の評定平均値に、また、理科に相当する科目(理数物理、理数化学、理数生物及び理数地学など)の評定を理科の評定平均値に、それぞれ含める。 (3) 本学理学部に適性を有する者 (4) 当該学校長が責任をもって推薦できる者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大学の推薦入試との併願はできない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	3 試験場 播磨理学 キャンパス

推薦入試【環境人間学部】

学 部	学科	募集人員	日 程		選	抜	方 法				出	願	資	格		その他事項
学、間学部	学 科 環境人間学科	募集 45名 5 () 5 ()	日 程 [出願期間] 平成28年 11月1日(火) ~11月10日(木) [入学考查日] 平成28年 11月26日(土) [合格発表日] 平成28年 12月6日(火)	2 資格・技能 資格・技能 英 検 TOEFL (PBT) TOEFL (iBT)	類に	・格 は 題 得 50 25 10 5 6 底 基 T フラー 場に ま T フラー 場に ま T フラー エ	# TOEIC	間割 -12:00 	得点 50 25 10 5 20 5 20 5 20 5 20 5 10 4 25 10 4 5 25 10 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	(1) ① ② ③ ※ (2) ① ② ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	号下高平大程そた②。受下調該調つず当だ入格 号下高平大程そた②。受下調該調つ教長だ薦のの等成学のの者、まけの査学査英れ該し試し のの等成学のの者、まけの査学査理科がし入べず校年学科上 該③と計名か名目を長のよの校学の場 べず校年学科上 該③と計名か名目を長の長の(つ任学の)です。資本語 該③と計名か名目を長の長の	にか中月格平と 当にこれを背合語科が他願は にか中月格平と 当にこれを背色を下と他所は にか中月格平と 当にこれを背色を下と、一直多条数卒付29等 る当 条評を評数つ任部で入 当条教卒付29等 る当 条評を評数つ任部で入 当条教卒付29等 る当 条評を評数つ任部で入 当条教卒付29等 る当 条評を評かって新推で	大井穹巻5月日の はる 井戸ら戸をいと薦ささ 大井穹巻5月日の はる 井戸ら戸をいと薦ささ るを学見さ3条 事者 満均で均地評っ試いる 者満校込れ月件 前は た値推値理にている 者満校込れ月件 前は た値推値理にている 表のひにを に本 しば腫が起これ及い。たのみてにを に本 しば腫が起これ及い。	し後のいき有 本学 しが薦が歴平惟び と し後のいき有 本学 しが薦が覆いるいで と で まず す と しが薦が覆いるいで と で まず す と しが薦が覆いるいで と で まず す と で ない は まで で ない は まで で ない は まで で ない は まで で ない は で と で で ない は で で ない は で で ない は で で ない に まず す れ い は で と で で ない に まず す れ い は で と で で ない に まず す れ い は で と で ない に まず す れ い は で と で で ない に まず す れ い は で と で ない に まず す れ い は に まず す れ い は に まず す れ い に まず す まず す れ い に まず す まず	等 R こ 古 、 、の者 の 香) 等 R こ 古 、 、)学 学 2	推薦人数に関する条件 兵庫県内校の場合、 1校3名以内、 兵庫県外校の場合、 1校2名以内、とする。

推薦入試【看護学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	選抜	方 法	出 願 資 格	その他事項
看護学部	看護学科	30名	~11月10日(木)	選抜は試験の結果と推薦書、調 大学入試センター試験は調	!さない。	次の各号のすべてに該当する者 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を平成29年3月に卒業 見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を平成29年	・県外高等学校等は
			[入学考査日] 平成28年 11月26日(土) [合格発表日] 平成28年 12月5日(月)	内 容 英文資料の読解を含む小 ※ 英和辞典1冊のみ 持ち込みできる	9:30~11:30	3月に修了見込みの者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 調査書の全体の評定平均値が、4.1以上である者 (3) 本学部に対し適性を有する者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の大学の推薦入試との併願は認め	
			午後2時	面接	12:30~	ない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	

一般入試(前期日程)【経済学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	ž.	学力言	式 験 等	È	その他事項
経済学部	学部で募集 国際経済学科 応用経済学科 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	I I	3月7日(火)	外国語 数 学 ※ 出題範 (1) 英語 フィーショ 表現II を	英中 数数数数 囲はニョをBは I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	1 科目 根 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日	を出題範囲	て行う。 ただし、一般入試(前期日程)において、平成29年度大学入試センター試験及び個別学力検査(外国語及び数学)を受験した者の中から、以下の手順で選抜する。 (1) 平成29年度大学入試センター試験(外国語は英語を選択)800点満点及び個別学力検査の外国語(英語を選択)300点満点の配点(合計1,100点満点)で上位45名を合格者とする。 (2) 次に平成29年度大学入試センター試験800点満点及び個別学力検査の外国語300点満点、数

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 4教科6科目または5教科6科目

出題教科	出題科目	科 目 選 択 の 方 法
国 語	[国語]	必須科目
外国語	「英語 (リスニングを含む)」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5 科目の内から 1 科目を選択
1	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
数学 ②	「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史・公民	「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、	18科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。 なお、同一名称を含む2科目の組み合わせは、地理歴史・公民においてはできないが、理科においてはできる。 「不可」・「世界史A」と「世界史B」・「日本史A」と「日本史B」
理科 ^① ②	「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	「「不可」・「世界史A」と「世界史B」 ・「日本史A」と「日本史B」 ・「地理A」と「地理B」 ・「倫理」と「倫理、政治・経済」 ・「政治・経済」と「倫理、政治・経済」 「可](例)理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科②「生物」

- ※ 大学が指定する解答教科・科目の科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア〜オのうち最も高い総計点を採用する。
- ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点 オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点
- ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点

F /\		A ⇒1			
区分	国語	外国語	数学	地理歴史・公民 理 科	合 計
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	200	800
個別学力検査	-	(300)	(0)	_	(300) 600
計	200	(500) 500	(200) 500	200	(1, 100) 1, 400

- ※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験 (200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点 満点に換算する。
- ※ 地理歴史・公民及び理科については、1科目あたり100点満点の計200点満点とする。
- ※ ()はその他事項3(1)に対応した配点で、上位45名を合格者とし、 次にその他事項3(2)に記載のとおり上位者を定員まで合格者とする。

一般入試(前期日程)【経営学部】

学 郭			日 程	学力 試 驗 等	その 他 事 項
学 部 経営学部	学 科 学部で募集 組織経営学科 事業創造学科 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	募集人員 180名 (推薦入試 (商業科等):15名 推薦入試 (普通科等):35名 推薦入試 (附属高校):若干名 外国人留学生 特別選抜 :若干名 を含む。	3月7日(火)	学力試験等 出題教科 出題科目 科目数 時間割 外国語 英語 必須科目 10:00 ~12:00 数学 I 数学 II 数学 A 解答 ~15:30 数学 B 数学 II 数学 A 解答 ~15:30 ※ 出題範囲 (1) 英語はコミュニケーション英語 II 、コミュニケーション英語 III、 英語表現 I 、英語表現 II を出題範囲とする。 (2) 数学 B は数列・ベクトルを出題範囲とする。 ※ 実技検査、面接及び小論文は、実施しない。	4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 4教科6科目または5教科6科目

出題教科	出題科目	科 目 選 択 の 方 法
国 語	[国語]	必須科目
外国語	「英語 (リスニングを含む)」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5 科目の内から 1 科目を選択
1	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
数学 ②	「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史 ・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」	18科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。 なお、同一名称を含む2科目の組み合わせは、地理歴史・公民においてはできないが、理科においてはできる。 「不可〕・「世界史A」と「世界史B」・「日本史A」と「日本史B」
理科 ②	「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	[不可] ・「世界史A」と「世界史B」 ・「日本史A」と「日本史B」 ・「地理A」と「地理B」 ・「倫理」と「倫理、政治・経済」 ・「政治・経済」と「倫理、政治・経済」 「可] (例) 理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科②「生物」

- ※ 大学が指定する解答教科・科目の科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア〜オのうち最も高い総計点を採用する。
- ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点 オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点
- ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点

() () () ()		, co III, v v v			
H ()		Λ -3.1			
区分	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民 理 科	合 計
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	200	800
個別学力検査		300	300	_	600
# 	200	500	500	200	1, 400

- ※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験 (200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点 満点に換算する。
- ※ 地理歴史・公民及び理科については、1科目あたり100点満点の計200点満点とする。

一般入試(前期日程)【工学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程		学 力 試 験 等		そ の 他 事 項
工学部	電気電子情報工学科	43名	[出願期間]				1 第1次学力試験として、平成29年度大学入試センター試験を利用する。
			平成29年 1月23日(月)	出題教科	出題科目	時間割	(平成28年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年度大学入試セン
			~2月1日(水) [入学考査日]		英語 (コミュニケーション英語 I ・ II ・ III 、 英語表現 I ・ II)	10:00 ~12:00	ター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。) を卒業した者及び平成29 年3月卒業見込みの者
	機械・材料工学科	43名	平成29年 2月25日(土) 「合格発表日]	数学	数 I 、数 II 、数 III 数 A 数 B (数列、ベクトル)	13:00 ~15:00	(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当
			平成29年 3月4日(土) 午後2時	理科	物理基礎・物理 化学基礎・化学	15:30 ~17:30	する見込みの者 なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本 学において出願資格認定を受けること。
	応用化学工学科	34名		※ 実技検査	・ ・、面接及び小論文は実施しない。		字において山願貢格誌だを受けること。 3 2段階選抜は実施しない。 4 志望学科は、3学科のうちから、第3志望まで認める。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充することがある。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。) 6 試験場 姫路工学キャンパス

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 5 教科 7 科目

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語 (リスニングを含む)」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
1	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
数学 ②	「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」	10科目の内から1科目を選択
珊彩の	「物理」	必須科目
理科②	「化学」	必須科目

※ 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部 科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了(見込み)者に限って、選択することを認める。 ※ 地理歴史・公民について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

(大学入試センター試験及び個別学力検査の配点)

(0 111/04 3 7 0 1	,,				
区分		合 計				
区 分	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民	理科	合 計
大学入試センター試験	100	100	100	50	100	450
個別学力検査	_	100	200	_	200	500
計	100	200	300	50	300	950

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を100点満点に換算する。

一般入試(前期日程)【環境人間学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験 等	その他事項
環境人間学部	環境人間学科食環境栄養課程	35名(内数)	2月25日(土) [合格発表日] 平成29年 3月8日(水)	出題教科等 時間割 総合問題 (文系型・理系型・食環境栄養課程共通) 10:00~12:00 出題方針: 英語、数学 (数学 I、数学 A)、国語に関連する分野から出題する。 出題範囲: 大学入試センター試験指定解答科目に準ずる。 ※ 実技検査、面接は実施しない。	1 学力試験として、平成29年度大学入試センター試験を利用する。 (平成28年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者。 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学の入学資格審査を受けること。 3 2段階選抜は実施しない。 4 文系型・理系型・食環境栄養課程の選択は出願時に行う。 5 試験場 姫路環境人間キャンパスただし、出願者多数のときは、本学が指定する会場を使用することがある。 6 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 文系型:4教科5科目または5教科5科目

理系型・食環境栄養課程: 4 教科 6 科目または 5 教科 6 科目

区分	出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法	
	国 語	[国語]	必須科目	
	外国語	「英語 (リスニングを含む)」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択	
	数学①	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」	2科目の内から1科目を選択	
文 系 型	地理歴史 ・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理、政治・経済」	13科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合 わせて1科目とみなす。	
	① 理科	「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」	また、同一名称を含む2科目の組み合わせはできない。	
	2	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	(例:理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科② 「生物」の組み合わせは不可)	
	国 語	「国語」	必須科目	
理系型	外国語	「英語 (リスニングを含む)」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5 科目の内から 1 科目を選択	
•	数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目	
食環境	数子 ②	「数学Ⅱ・数学B」	必須科目	
栄養課程	地理歴史 ・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理、政治・経済」、	9 科目の内から 2 科目を選択 ただし、食環境栄養課程は「生物」または「化学」	
	理科②	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	が必須(「生物」と「化学」の組み合わせも可)	

(八十八時にマケー 呼吸及び間が十分)検査の目点)										
			教 科 等							
I	区分	国 語 外国語 数 学 地理歴史・公民 理 科		総合問題	合 計					
E	大 学 入 試 センター試験	200	200	100	200	_	700			
文 系 型	個別学力検査	1		_	_	300	300			
	計	200	200	100	200	300	1,000			
理系型	系型 大学入試センター試験		200	200	200	_	700			
食環境	個別学力検査 一		1	1	_	300	700 300 1,000			
栄養課程	計	100	200	200	200	300	1,000			

- ※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点満点に換算する。
- ※ 文系型で、地理歴史・公民及び理科について大学が指定する解答教科・科目の科目数を 超える科目を受験した場合は、以下のア〜オのうち最も高い総計点を採用する。
- ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点
- ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点
- エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点
- オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- ※ 理系型・食環境栄養課程で、地理歴史・公民及び理科について指定科目数を超える科目 を受験した場合は、以下のア・イのうち最も高い総計点を採用する。ただし、食環境栄養 課程においては、このうち「生物」か「化学」を含む最も高い総計点を採用する。
- ア 各試験時間の第1解答科目の成績の総計点
- イ 同一試験時間の第1解答科目及び第2解答科目の総計点

一般入試(前期日程)【看護学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験	等	その他事項
	学 科 看護学科	55名	[出願期間] 平成29年 1月23日(月) ~2月1日(水)	学 力 試 験 出題教科等 日本文資料の読解を含む 小論文	時間割 9:30~11:30	1 学力試験として、平成29年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成28年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者。 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者
			[入学考查日] 平成29年 2月25日(土) [合格発表日] 平成29年 3月6日(月) 午後2時	面 接	12:30~	(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学の入学資格審査を受けること。 3 入学者選抜は、大学入試センター試験、小論文、面接、調査書等を総合して行う。 4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。 6 試験場 明石看護キャンパス

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 5教科5科目または5教科6科目

出題都	效科	出 題 科 目	科目選択の方法			
玉	語	「国語」	必須科目			
外国	語	「英語 (リスニングを含む)」	必須科目			
	1	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」				
数学	2	「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	6 科目の内から 1 科目を選択			
地理歴・公		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」	10科目の内から1科目を選択			
理科	1	「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」	4科目の内から2科目を選択 ①または②の			
	2	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			

- ※ 数学について、複数の科目を受験した場合は、最高得点の科目を採用する。
- ※ 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部科学大臣 の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限って、選択することを認める。
- ※ 地理歴史・公民について、複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。
- ※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合、
 - 理科①②の両方を受験した場合は、①2科目の合計点と②の得点のいずれか高い方の成績を採用する。
 - ・ 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

()(1)(1)(2)		下(0)人(C) 国为117万人(C) 国为117万人(C)									
	教 科 等										
区分	国 語	語 外国語 数 学		地理歴史 ・公民	理科	小論文	面接	合 計			
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	100	100	1	1	800			
個別学力検査	_	ı	1	1	_	200	*	200			
計	200	200	200	100	100	200	ı	1,000			

- ※ 大学入試センター試験の外国語(「英語」)の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング 試験(50点満点)の計250点満点を200点満点に換算する。
- ※ 面接は総合判定の資料とする。

一般入試(公立大学中期日程)【理学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程		学	力 試 験 等		その他事項
学 部 理学部	学 科 物質科学科	募集人員 70名 65名	日 程 [出願期間] 平成29年 1月23日(月) ~2月1日(水) [入学考査日] 平成29年 3月8日(水) [合格発表日] 平成29年 3月21日(火)	į į		力 試 験 等 出題科目 数 I、数 II、数 III 数 A 数 B (数 列、ベクトル) コミュニケーション英語 II・III 英語表現 I・II 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 から 1 科目選択 「生物基礎・生物」 から 1 科目選択	時間割 10:00 ~12:00 13:00 ~14:40 15:15 ~16:55	1 平成29年度大学入試センター試験の成績を、第1次学力試験として利用する。 (平成28年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 2段階選抜は、実施しない。 4 学科選択は、出願時に行う。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。)
				※ 実技検	査、面接及び	から1科目選択 小論文は、実施しない。		(さらに人員が生した場合は、第2次券集により備元することがある。) 6 試験場 姫路工学キャンパス、阪神会場及び東京会場の3ヶ所

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 4 教科 6 科目

出題参		出題科目	科目選択の方法
国	語	「国語」	必須科目
外国	語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5 科目の内から 1 科目を選択
	1	「数学I・数学A」	必須科目
数学	2	「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3 科目の内から 1 科目を選択
理科	2	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	4 科目の内から 2 科目を選択

^{※ 「}簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部科学 大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限って、選択することを認める。

(大学入試センター試験及び個別学力検査の配点)

₩ /\		Δ ∌l.			
区分	国 語	外国語	数学	理科	合 計
大学入試センター試験	100	100	100	100	400
個別学力検査	_	200	200	200	600
計	100	300	300	300	1,000

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング 試験(50点満点)の計250点満点を100点満点に換算する。

一般入試(後期日程)【経済学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程			学 ナ	」 試 験	等	その他事項
経済学部	学 科 学部で募集 国際経済学科 応用経済学科 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	募集人員 55名	[出願期間] 平成29年 1月23日(月) ~2月1日(水) [入学考査日] 平成29年 3月12日(日) [合格発表日] 平成29年 3月21日(火)	(1) I 是 (2)	I、コミュニ 園 範囲とする 数学Bは数	出題科目 英国語 数学Ⅱ 数学Ⅱ 数学 B	科目数 1科目状 4科目答 コン英語Ⅲ、 英語Ⅲ、 ルを出題	時間割 11:00~12:00 13:30~14:50 [、コミュニケーシ 評語表現 I、英語表現とする。	 1 第1次学力試験として、平成29年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成28年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 入学者選抜は、平成29年度大学入試センター試験と個別学力検査の成績及び調査書を総合して行う。 4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。(さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。)
				※ 第	론技検査、 面	1接及び小論	文は、実施	をしない。	6 試験場 神戸商科キャンパス

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 4教科6科目または5教科6科目

出題教科	出題科目	科 目 選 択 の 方 法						
国 語	「国語」	必須科目						
外国語	「英語 (リスニングを含む)」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5 科目の内から 1 科目を選択						
1	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目						
数学 ②	「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択						
地理歴史 ・公民		18科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。 なお、同一名称を含む2科目の組み合わせは、地理歴史・公民においてはできないが、理科においてはできる。						
理科 ②	「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	「不可」・「世界史A」と「世界史B」 ・「日本史A」と「日本史B」 ・「地理A」と「地理B」 ・「倫理」と「倫理、政治・経済」 ・「政治・経済」と「倫理、政治・経済」 「可](例)理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科②「生物」						

- ※ 大学が指定する解答教科・科目の科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア〜オのうち最も高い総計点を採用する。
- ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点
- イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点
- オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点

(八子八帆ピンク 西峡及び旧が手が映画の記点)									
		A -1							
区分	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民 理 科	合 計				
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	200	800				
個別学力検査	_	150	100	_	250				
計	200	350	300	200	1,050				

- ※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験 (200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点 満点に換算する。
- ※ 地理歴史・公民及び理科については、1科目あたり100点満点の計200点満点とする。

一般入試(後期日程)【経営学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程		学	力試験	等	その他事項
経営学部	学 科 学部で募集 組織経営学科 事業創造学科 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	募集人員 50名	[出願期間] 平成29年 1月23日(月) ~2月1日(水) ~2月1日(水) [入学考査日] 平成29年 3月12日(日)		出題科目 英 語 数学 I 数学 R 数学 B	科目数 必須科目 4科目 解 答	等 時間割 11:00~12:00 13:30~14:50 I、コミュニケーシ 英語表現 I、英語表現	 1 第1次学力試験として、平成29年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成28年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 入学者選抜は、平成29年度大学入試センター試験と個別学力検査の成績及び調査書を総合して行う。
				(2) 数学Bは ※ 実技検査、ī				4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。) 6 試験場 神戸商科キャンパス

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 4教科6科目または5教科6科目

		111111111111111111111111111111111111111
出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語 (リスニングを含む)」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5 科目の内から 1 科目を選択
1	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
数学 ②	「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史 ・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」	18科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。 なお、同一名称を含む2科目の組み合わせは、地理歴史・公民においてはできないが、理科においてはできる。 「不可」・「世界史A」と「世界史B」・「日本史A」と「日本史B」
理科 ① ②	「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	・「地理A」と「地理B」 ・「倫理」と「倫理、政治・経済」 ・「政治・経済」と「倫理、政治・経済」 ・「政治・経済」と「倫理、政治・経済」 「可](例)理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科②「生物」

- ※ 大学が指定する解答教科・科目の科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア〜オのうち最も高い総計点を採用する。
- ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点
- イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点
- オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点

()(1)(1)(1)	/ F (10)()		7.50人五七	HL ////		
		教	科	等		
区分	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民 理 科	合 計	
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	200	800	
個別学力検査	1	200	200	_	400	
計	200	400	400	200	1, 200	

- ※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験 (200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点 満点に換算する。
- ※ 地理歴史・公民及び理科については、1科目あたり100点満点の計200 点満点とする。

一般入試(後期日程)【工学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程		学 力 試 験	等	その他事項
工学部	電気電子情報工学科	50名	[出願期間]				1 第1次学力試験として、平成29年度大学入試センター試験を利用する。
		平成29年 1月23日(月) 出題教科 出題科目 時間割			出題科目	時間割	(平成28年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年度大学入試センター試験の
			~2月1日(水) 「入学考査日]	理科	物理基礎・物理	10:00~11:20	本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び平成29年3月卒業 見込みの者
	機械・材料工学科	50名	平成29年 3月12日(日)	ZE 11	化学基礎・化学	12:40~14:00	(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学
			[合格発表日] 平成29年 3月21日(火)	※ 実技検査、	面接及び小論文は実施し	<i>た</i> い。	力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 2段階選抜は実施しない。
	応用化学工学科	40名	午後2時				4 志望学科は、3学科のうちから、第3志望まで認める。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充することがある。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。) 6 試験場 姫路工学キャンパス

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 5教科7科目

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法						
国 語	「国語」	必須科目						
外国語	「英語 (リスニングを含む)」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択						
1	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目						
数学 ②	「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択						
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」	10科目の内から1科目を選択						
理科(2)	「物理」	必須科目						
生件(4)	「化学」	必須科目						

※ 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部 科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了(見込み)者に限って、選択することを認める。 ※ 地理歴史・公民について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

ы /\		教 科 等										
区分	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民	理科	合 計						
大学入試センター試験	100	100	200	50	100	550						
個別学力検査	_	_	_	_	300	300						
計	100	100	200	50	400	850						

[※] 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を100点満点に換算する。

一般入試(後期日程)【環境人間学部】

学 部 学 科	募集人員	日 程	学	力	試	験	等		その他事項
環境人間学部 環境人間生 ※ 食環境 課程を除	华養	[出願期間] 平成29年 1月23日(月) ~2月1日(水) ([入学考査日] 平成29年 3月12日(日) (合格発表日] 平成29年 3月23日(木) 午後2時	個別学力検査、考査日当日は来ぐ			等は課	まさない	ため、入学	1 学力試験として、平成29年度大学入試センター試験を利用する。 (平成28年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者。 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学の入学資格審査を受けること。 3 2段階選抜は実施しない。 4 文系型・理系型の選択は出願時に行う。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 文系型:4教科5科目または5教科5科目 理系型:4教科6科目または5教科6科目

		艺术王: 144110	付日よたはり数付り行日						
区分	出題教科	出題科目	科目選択の方法						
	国 語	[国語]	必須科目						
	外国語	「英語 (リスニングを含む)」	必須科目						
	数学①	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」	2科目の内から1科目を選択						
文系型	地理歴史 ・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理、政治・経済」	13科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合 わせて1科目とみなす。						
	① 理科	「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」	また、同一名称を含む2科目の組み合わせはできない。						
	2	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	(例:理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科 「生物」の組み合わせは不可)						
	国 語	「国語」	必須科目						
	外国語	「英語 (リスニングを含む)」	必須科目						
	数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目						
理系型	数子 ②	「数学Ⅱ・数学B」	必須科目						
	地理歴史 ・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理、政治・経済」、	9 科目の内から 2 科目を選択						
	理科②	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」							

(八子八郎とング 西峡及び 西州子/州東重ジ記点)													
			教	科 等									
	区 分	国 語	外国語	数学	地理歴史·公民 理 科	合 計							
1	大 学 入 試 センター試験	200	200	100	200	700							
文 系 型	個別学力検査	_	_	-	_	_							
	計	200	200	100	200	700							
-m -z mu	大 学 入 試 センター試験	100	200	200	200	700							
理系型	個別学力検査	_	_	_	_	_							
	計	100	200	200	200	700							

- ※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点満点に換算する。
- ※ 文系型で、地理歴史・公民及び理科について大学が指定する解答教科・科目の科目数を 超える科目を受験した場合は、以下のア〜オのうち最も高い総計点を採用する。
- ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点
- ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点
- エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点
- オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- ※ 理系型で、地理歴史・公民及び理科について指定科目数を超える科目を受験した場合は、 以下のア・イのうち最も高い総計点を採用する。
- ア 各試験時間の第1解答科目の成績の総計点
- イ 同一試験時間の第1解答科目及び第2解答科目の総計点

一般入試 (後期日程)【看護学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験	等	その他事項
看護学部		[出願期間] 平成29年 1月23日(月)	出題教科等	時間割	1 学力試験として、平成29年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成28年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・	
			~2月1日(水) ~2月1日(水) [入学考査日] 平成29年 3月12日(日) [合格発表日] 平成29年 3月20日(月) 午前10時	日本文資料の読解を含む 小論文 面 接	9:30~11:30 12:30~	科目を受験した者。 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学の入学資格審査を受けること。 3 入学者選抜は、大学入試センター試験、小論文、面接、調査書等を総合して行う。 4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。 6 試験場 明石看護キャンパス
			- Hil 10 n-4.			O PNが 切り11 自受 1 マンハハ

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 5教科5科目または5教科6科目

出題教	女科	出題科目	科目選択の方法	Ė					
玉	語	「国語」	必須科目						
外国	語	「英語 (リスニングを含む)」	必須科目						
	1	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」							
数学	2	「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	6 科目の内から 1 科目を選択						
地理歴・公		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」	10科目の内から 1 科目を選択						
理科	① 「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」		4科目の内から2科目を選択	①または②の					
	2	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						

- ※ 数学について、複数の科目を受験した場合は、最高得点の科目を採用する。
- ※ 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部科学大臣 の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限って、選択することを認める。
- ※ 地理歴史・公民について、複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。
- ※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合、
 - 理科①②の両方を受験した場合は、①2科目の合計点と②の得点のいずれか高い方の成績を採用する。
 - ・ 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

E 1)			教	(科	等			۸ عا
区分	国 語	外国語	数学	地理歴史 ・公民	理科	小論文	面接	合 計
大 学 入 試 センター試験	100	200	100	100	100	1	1	600
個別学力検査	_	-	-	-	_	100	*	100
計	100	200	100	100	100	100	Ī	700

- ※ 大学入試センター試験の外国語(「英語」)の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング 試験(50点満点)の計250点満点を200点満点に換算する。
- ※ 面接は総合判定の資料とする。

AO入試【環境人間学部】

学部	学 科 募	集人員	日	程			選	抜	方	法	等			出	1	願	資	格		その他事項
*	環境人間学科 食環境栄養 課程を除く		 田田 (リート) 田田 (リート) 田田 (リート) 田田 (リート) 田田 (リート) 田田 (リート) 第 (リート) 田田 (リー) 田田	た) 結果発表] 引)] 以) 果発表> k)	2 (1)	提出さ 第2次i)1次i)面接i の平成2	選抜 選抜の7 試験合材 29年度	類をもる 合格者に 各者の 子 大学入記	とに審査 こ対し、 中から、	面接を 本学部 マー試験	『が指定す 食の教科・	る下表科目の	(2) 3 (2) (2) (3) (4) (2) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	年験た(志勺にくに過可参 シ学学にお体、特的す次度す場書望插10こ学報能す ョ部部はけ的優色自なの大る合類理無分とん告なる ンのの下る自れあ主ど	各学者に選由等程。だ、場こ ポAア記学主たる的項入 入考書を度高こ成合と リOドの業的実課にの説 学に、近の校と果)。 シスミい成に績程深	ott が利志明プでを物なプ 一試ッず績深をにくてン 確用願でレの発のどレ でシれ、くあお学にタ 約す者るご誉したぎ ポョか勉学げい習い できるごう しききし	を上でも呼も/骨してらシー・ウンに含まてで、もいます験。 るの書の一活下写まー・人り当欲たた学とるに、者)(があシ動さ真すシ・物シすとり、業とものです。	たいて、指定する を校長なけずるでは、 を校はをでえまでは、 が作るではがいるはのは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	成こ事が果面資疑 大物 分的なと でな果接料応 学の 野な人も的 をい会が答 おう に役。にな も 通た場あを よ つ割 優役	

(大学入試センター試験指定解答教科・科目)

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
外国語	「英語 (リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
① 数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」	4科目の内から1科目を選択
数子 ②	「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」	4 村日の四かり1村日を選択

社会人AO入試【看護学部】

	- 募集人員	 選抜方	法	出 願 資 格	その他事項
学 部 学 科看護学部 看護学部	募集人員	 選 抜 方 内 容 英文を含む資料を読んで 記述する小論文 ※ 英和辞典1冊のみを 持ち込みできる 面 接 ※ 選考は、書類審査並びに本学が 及び面接等を総合して行う。	時間割 9:30~11:30 12:30~	次の各号のいずれかに該当し、かつ平成29年4月1日の時点において25歳以上で、社会人の経歴を3年以上有する者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学の入学資格審査を受けること。 [看護学部アドミッションポリシー] 看護学部は、豊かな人間性の形成により生命の尊厳を基調とした倫理観を身につけ、社会の人々に信頼される高い看護の専門知識・実践力を有し、地域や	
				国際社会の保健・医療・福祉の課題に柔軟に対応し、職業創造ができる看護職の育成を基本理念としています。この基本理念を実現するため、看護学部では次のような能力、素質を備えた人を求めています。 ・多様な人々のありように関心がある人・人の痛みがわかり、人を大切にできる人・看護の可能性を信じ、粘り強く学び続けられる人・すぐれた自己表現能力と他者とのコミュニケーション能力を備えている人・多様な情報を統合し、柔軟に考え、自ら行動できる人・大学で看護学を学ぶために必要な、自然科学および人文・社会科学の基礎知識と、日本語・外国語の基礎学力を備えている人	
				・看護の可能性を信じ、粘り強く学び続けられる人 ・すぐれた自己表現能力と他者とのコミュニケーション能力を備えている人 ・多様な情報を統合し、柔軟に考え、自ら行動できる人 ・大学で看護学を学ぶために必要な、自然科学および人文・社会科学の基礎	

外国人留学生特別選抜【経済学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	選抜方法	出 願 資 格	その他事項
経済学部	学部で募集 国際経済学科 応用経済学科 ※ 学科の決定は 2回生進級時に 行う。	若干名	[出願期間] 平成29年 1月4日(水) ~1月11日(水) [入学考査日] 平成29年 1月28日(土) [合格発表日] 平成29年 2月3日(金)	本学で行う学力検査、面接及び独立 行政法人日本学生支援機構の実施する 平成28年度日本留学試験の成績、並び に出願書類を総合して行う。 入学考査日:1月28日(土) 内容時間割 作文 9:30 (日本語) ~10:30 数学 10:50 ~12:10 英語 13:10 ~14:10 面接 14:40~	次のいずれにも該当する者。 (1) 外国人で、外国において、日本の学校教育12年相当の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの (2) 私費外国人留学生で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成28年度 (2016年度) 日本留学試験を受験した者 [日本留学試験に係る条件] ① 平成28年度(2016年度) 日本留学試験第1回実施分または第2回実施分のいずれかを受験すること。 なお、平成28年度(2016年度)日本留学試験第1回実施分及び第2回実施分のいずれも受験している場合は、いずれの成績を用いて出願することも可とする。 ② 「日本語」「理科(3科目中2科目選択)または総合科目」「数学(コース1またはコース2)」の計3教科を受験すること。 なお、出題言語については日本語と英語のいずれを選択しても可とする。	ョン英語 I、コミュニケーション英語 II、コミュニケーション英語 II、コミュニケーション英語 III、英語表現 I、英語表現 I、英語表現 I、英語表現 I、英語表現 I、英語表現 I、数学 I、数学 I、数学 I、数学 I、数学 B(数列)を出題範囲とする。 2 試験場

外国人留学生特別選抜【経営学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	選抜方法	出 願 資 格	その他事項
経営学部	学部で募集 組織経営学科 事業創造学科 ※ 学科の決定は 2回生進級時に 行う。	若干名	[出願期間] 平成29年 1月4日(水) ~1月11日(水) [入学考査日] 平成29年 1月28日(土) [合格発表日] 平成29年 2月3日(金)	本学で行う学力検査、面接及び独立 行政法人日本学生支援機構の実施する 平成28年度日本留学試験の成績、並び に出願書類を総合して行う。 入学考査日:1月28日(土) 内容時間割 作文 9:30 (日本語) ~10:50 ~12:10 英語 13:10 ~14:10 面接 14:40~	次のいずれにも該当する者。 (1) 外国人で、外国において、日本の学校教育12年相当の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したものただし、外国において正規の学校教育の12年目の課程を修了した者で、日本の中学校及び高等学校での在学期間が通算して2年以内であれば、出願資格を認める。 (2) 私費外国人留学生で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成28年度(2016年度)日本留学試験を受験した者 [日本留学試験に係る条件] ① 平成28年度(2016年度)日本留学試験第1回実施分または第2回実施分のいずれかを受験すること。なお、平成28年度(2016年度)日本留学試験第1回実施分及び第2回実施分のいずれも受験している場合は、いずれの成績を用いて出願することも可とする。 ② 「日本語」「理科(3科目中2科目選択)または総合科目」「数学(コース1またはコース2)」の計3教科を受験すること。なお、出題言語については日本語と英語のいずれを選択しても可とする。	ーション英語Ⅲ、英語表現 I、英語表現Ⅱを出題範囲 とする。 (2) 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、 数学A、数学B(数列)を 出題範囲とする。 2 試験場

帰国生特別選抜【工学部】

			1				
学	部 学 科	募集人員	日 程	学 力 試 !	験 等	出 願 資 格	その他事項
工学	情報工学科	若干名	[出願期間] 平成29年	出題教科 出題科目	時間割	日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者であって、2年以上外国に学び、次の各号のいずれかに該当する者。ただし文部科学大臣が高	1 学科選択は、出 願時に行う。
			1月23日(月) ~2月1日(水)	日本語 小論文	9:00 ~ 9:50	等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を除く。 (1) 学校教育における12年の課程のうち、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して在学し、平成27年(2015年)4月1日から平成29年(2017年)3月31日までに卒業・修了した者または卒業・修了見込みの者。	2 試験場 姫路工学
			[入学考査日] 平成29年	外国語 英語 (コミュニケーショ Ⅱ・Ⅲ、英語表現 I・Ⅰ			キャンパス
			2月25日(土) [合格発表日] 平成29年	数 I 、数 II 、数 II 数 A 数 B (数列、ベクトル)	13:00 ~14:30	(2) 次のいずれかの資格を平成27年(2015年)または平成28年(2016年)に 授与された者で、平成29年(2017年)3月31日までに18歳に達する者。・ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格	
			3月4日(土) 午後2時	面 接 —	15:30~	 ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められている アビトゥア資格 フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロ 	
	応用化学 工学科	若干名				レア資格	

外国人留学生特別選抜【工学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験 等		出 願 資 格	その他事項
工学部	電電子 情報工学科 ・材料 ・材料 工学科 応工学科	若干名若干名若干名	[出願期間] 平成29年 1月23日(月) ~2月1日(水) ~2月1日(水) [入学考査日] 平成29年 2月25日(土) [合格発表日] 平成29年 3月4日(土) 午後2時	外国語 英語 (コミュニケーション英語 I・II・III、英語表現 I・II) 数 I、数 II、数 III 数 タ 数 A 数 B (数列、ベクトル)	時間割 9:00 ~ 9:50 10:00 ~12:00 13:00 ~14:30 15:30~	次の各号のすべてに該当する者。 (1) 外国人で、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(平成29年(2017年)3月31日までに修了見込みの者を含む)またはこれに準ずる者で、文部科学大臣が指定した者。 (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験した者。 [日本留学試験に係る条件] ① 平成28年(2016年)6月または11月に実施される試験 ② 受験科目日本語、理科(物理と化学)、数学(コース2(数学を高度に必要とする学部用)) ③ 出題言語:日本語のみ	 学科選択は、出願時に行う。 試験場 姫路工学 キャンパス

帰国生特別選抜【理学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項
理学部	平成2 1月1	[出願期間] 平成29年 1月18日(水) ~1月24日(火)	出題教科 時間割 備 考 小論文 10:30 ~11:30 日本語または英語のいずれかで作成	日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者であって、2年以上外国に学び、次の各号のいずれかに該当する者。ただし文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を除く。 (1) 学校教育における12年の課程のうち、外国における最終の学年を含めて	出願時に行う。 2 試験場 播磨理学	
			[入学考查日] 平成29年 3月12日(日) [合格発表日]	面接 13:30~ - 書類選考、小論文及び面接の結果を総合して合格者を決定する。	2年以上継続して在学し平成27年(2015年)4月1日から平成29年(2017年)3月31日までに卒業・修了した者または卒業・修了見込みの者(2)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格またはドイツ連邦共和国の各州において大学入学	キャンパス
	生命科学科	若干名	平成29年 3月21日(火)		資格として認められているアビトゥア資格を平成27年(2015年)または平成28年(2016年)に授与された者で平成29年(2017年)3月31日までに18歳に達する者	

外国人留学生特別選抜【理学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程		学った	力 試 験	等	出 願 資 格 その他事項
理学部	物質科学科生命科学科	若干名	[出願期間] 平成29年 1月18日(水) ~1月24日(火) [入学考査日] 平成29年 3月12日(日) [合格発表日] 平成29年 3月21日(火)	小論文 10 ~ 数 学 13 ~ 面 接 13	~11:30 3:00 ~14:30 3:30~	(理科の学力	考(のいずれかで作成検査を含む) 	次の各号のすべてに該当する者 (1) 外国人で外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(平成29年(2017年)3月31日までに修了見込みの者を含む。)またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者 (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験した者 [日本留学試験に係る条件] ① 平成28年(2016年)6月または11月に実施される試験 ② 受験科目日本語 数学…コース2(数学を高度に必要とする学部用)理科…物質科学科は物理・化学の2科目を選択生命科学科は物理・化学・生物から2科目を選択 3 出題言語:日本語のみ

帰国生特別選抜【環境人間学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項
学 部環境人間学部	学 科 環境人間学科 ※ 食環境栄養 課程を除く	募集人員 若干名	[出願期間] 平成28年 10月31日(月) まで随時 [入学考査日] 平成28年 11月26日(土)	学力 試験等 内容 時間割 小論文 (英語による出題を含む) 10:00 ~12:00 面接 13:00~	日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者であって、2年以上外国に学び、次の各号のいずれかに該当する者。 ただし、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を除く。 (1) 学校教育における12年の課程のうち、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して在学し、平成27年(2015年)4月1日から平成29年(2017年)3月31日までに卒業・修了した者または卒業・修了見込みの者(2) 次のいずれかの資格を平成27年(2015年)または平成28年(2016年)に	- 1 7 :
			[合格発表日] 平成28年 12月6日(火) 午後2時		授与された者で、平成29年(2017年)3月31日までに18歳に達する者 ・ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 ・ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ・ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格	

外国人留学生特別選抜【環境人間学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項
環境人間学部	環境人間学科 ※ 食環境栄養 課程を除く	若干名	[合格発表日] 平成29年 3月8日(水) 午後2時	出題教科等 時間割	次の各号のすべてに該当する者。 (1) 外国人で、外国において、学校教育における12年の課程を修了(平成29年(2017年)3月31日までに修了見込みの者を含む)またはこれに準ずる者で、文部科学大臣が指定した者 (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験した者 [日本留学試験に係る条件] ① 平成27年(2015年)及び平成28年(2016年)の6月または11月に実施される試験のいずれかを受験していること。 ② 文系型(日本語・総合科目・数学)、理系型(日本語・理科・数学)のどちらかを3科目とも受験していること。出題言語は日本語のみとする。※数学(文系型・理系型)、理科(理系型)ともに科目及びコースの指定はしない。	試験場 姫路環境人間 キャンパス

帰国生特別選抜【看護学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験 等		出 願 資 格	その他事項
看護学部	意養学部 看護学科 若干名	[出願期間] 平成29年	出題教科	時間割		明石看護	
		1月4日(水) ~1月20日(金)	日本文資料の読解を含む 日本語による小論文	9:30 ~11:30	月31日までに帰国見込みの者で、次のいずれかに該当する者 ただし、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した 在外教育施設の当該課程を除く。	キャンパス	
		[入学考査日] 平成29年 2月25日(土)	面接	面 接 12:30~ (1) 学校教育における12年の課程のうち、外国の教育機関に最終の学	(1) 学校教育における12年の課程のうち、外国の教育機関に最終の学年を含めて2 年以上継続して在学し、平成29年(2017年)3月31日までに卒業・修了した者、		
			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	※ 選考は、修了機関の内申書あるいは板が実施する小論文及び面接等を総合して		the state of the s	

外国人留学生特別選抜【看護学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験 等		出 願 資 格	その他事項
看護学部	看護学部 看護学科 若干名		[出願期間] 平成29年	出題教科	時間割	次の各号のすべてに該当する者	試験場 明石看護
	1月4日(水) ~1月20日(金)	日本文資料の読解を含む 日本語による小論文	9:30 ~11:30	(1) 外国人で、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(平成29年 (2017年)3月31日までに修了見込みの者を含む)またはこれに準ずる者で、 文部科学大臣が指定した者	キャンパス		
		[入学考査日] 平成29年	面接	12:30~	(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験した者		
			2月25日(土) [合格発表日] 平成29年 3月6日(月) 午後2時	※ 選考は、修了機関の内申書あるいはが実施する小論文及び面接等を総合し		学 [日本留学試験に係る条件] ① 平成28年度(2016年度)日本留学試験第1回または第2回のいずれかを受験すること。 ② 出題科目等は「日本語」「理科(物理・化学・生物から2科目を選択)または総合科目」「数学(コース1またはコース2を選択)」の計3科目を受験すること。 ③ 出題言語は日本語を指定する。	

編入学【工学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学	力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項
工学部	電気電子情報工学科 若干名 [出願期間] 平成28年 6月27日(月) ~7月5日(火) [入学考査日]		出題教科 時間割 専門科目 10:00~12: 面 接 14:00~		次のいずれかに該当する者 1 高等専門学校を卒業した者または 平成29年3月に卒業見込みの者 ただし、志望学科は出身学校にお いて在籍している学科と同系列であ	1 合格者は平成29年4月1日付で本学 部に編入学を許可する。 2 編入学年次は原則第3年次とする。 3 編入学者は所属する学科の所定の単	
	機械・材料工学科	若干名	平成28年 8月1日(月) [合格発表日] 平成28年 8月4日(水) 午後2時	志望学科 検査科目 電磁気学、電気回路 機械・材料工学科 材料力学、流体力学、熱力学 物理 (力学、電磁気学) に用化学工学科 化学(基礎化学[但し、無機・有利		ること 2 高等学校等の専攻科を卒業した者 または平成29年3月に卒業見込みの 者 ただし、志望学科は出身学校にお いて在籍している学科と同系列であ	位を修得しなければならない。 4 編入学後の転学部、転学科及びコースの変更はできない。 5 3年次終了時までに本学部で定める所定の単位数(卒業研究履修条件)を
	応用化学工学科	若干名		※英語は筆記試験を課さず	含む]、物理化学) 、TOEICまたはTOEFLのスコアを利用する。	3:2	修得できない場合は入学後2年間の在 学で卒業できないことがある。

編入学【理学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力	試 験 等	出 願 資 格	その他事項
理学部	物質科学科	若干名	[出願期間] 平成28年 6月24日(金)	出題教科等	時間割	出願資格 次の各号のいずれかに該当する者。 (1) 大学を卒業した者及び平成29年3月に卒業見込みの者	
			~ 7月1日(金) 「入学考査日]	英 語	10:00~11:30	(2) 短期大学を卒業した者及び平成29年3月に卒業見込みの者 (3) 高等専門学校を卒業した者及び平成29年3月に卒業見	修得しなければならない。
			平成28年 8月1日(月)	専門科目	12:30~14:30	込みの者 (4) 大学に2年以上在学した者及び平成29年3月に2年以	単位認定を行う。)
			[合格発表日] 平成28年	面接	15:30~	上在学の見込みの者 (5) 前各号と同等以上の資格を有すると学部長が認めた者	3 編入学後の転学部、転学科はできない。
	生命科学科	若干名	8月8日(月) ※ 出願にあたっては、 事前に出願要件認定審 査を受けること。 [申請期限] 平成28年 5月24日(火)			出願要件 「生物学実験」、及び本学部が指定する科目に相当する単位 を修得した者または平成29年3月末までに修得見込みの者 であること。 (事前に、該当するシラバス、成績証明書及び履修証明書 等を提出し、出願要件認定審査を受けること。)	

編入学【環境人間学部】

学 部	学 科	募集人員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項
*	環境人間学科 ※ 食環境栄養 課程を除く	若干名	[出願期間] 平成28年 7月4日(月) ~7月12日(火) [入学考査日] 平成28年 8月3日(水) [合格発表日] 平成28年 8月9日(火) 午後2時	出題教科等 時間割 総合問題 10:00~12:00 小論文 13:00~14:00 口述試験 14:30~ ※ 総合問題 出題方針: 英語及び高校数学 I・数学Aに関連する分野から出題する。	平成29年3月末までに、下記の(1)あるいは(2)の要件を満たす者。 (1)大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者または卒業見込みの者 (2)同一の大学に2年以上在学(休学期間を除く)し、60単位以上を取得した者または取得見込みの者	出身学校での既取得単位は、科目に応じて本学部 の履修単位として認定することができる。 編入年次については、取得単位数、科目により決 定する。

【平成29年度入試の主な変更点】

1 募集定員について以下の内容に変更する(灰色の部分が変更箇所)。

〔経営学部・理学部・環境人間学部・看護学部〕

28年度入試

	叶 及八武							
	学部・学科	経営	学部	理学	学部	環境人	間学部	看護学部
試験の		組織 経営 学科	事業 創造 学科	物質 科学科	生命科学科	環境人	間学科 うち食環境 栄養課程	看護学科
普通科等		3	7	15	15	45	5	30
推薦入試	商業科等	1	6	_	_	_	_	_
/ C µ • C	(附属高校)	若=	F名	5	5	25	若干名	若干名
ÁΠ.	前期日程	15	52		_	110	30	55
一般	中期日程		_	70	65	ĺ		_
/ C µ • C	後期日程	2	5		_	20		11
A	AO入試		-	若干名	若干名	若干名		4(**)
帰国生特別選抜		_		若干名	若干名	若干名		若干名
外国人留学生 特別選抜		若=	F 名	若干名	若干名	若干名		若干名
計		23	30	90	85	200	35	100
編入学		_	_	若干名	若干名	若干名 食環境栄養 課程以外	5	10

[※] 看護学部のAO入試は社会人対象

29年度入試

	十岌八武							
	学部•学科	経営	学部	理等	学部	環境人	間学部	看護学部
		組織	事業	物質	生命	環境人	間学科	
試験の	種類	経営学科	創造学科	科学科	科学科		うち食環境 栄養課程	看護学科
144 144	普通科等	3	5	15	15	45	5	30
推薦入試	商業科等	1	5	_	_	_	_	
/ Ch- V	(附属高校)	若=	F名	5	5	25	若干名	5
én.	前期日程	13	30	_	Ì	115	35	55
一般入試	中期日程			70	65	_	_	_
/ (11-1	後期日程	50		_	_	20		11
I	AO入試	_		_	_	若干名		4(**)
帰国	生特別選抜	_		若干名	若干名	若干名		若干名
	国人留学生 寺別選抜	若=	F名	若干名	若干名	若干名		若干名
計		23	30	90	85	205	40	105
	編入学	_	_	若干名	若干名	若干名 食環境栄養 課程以外	_	_
*/ =	##### A A O	b 1						

※ 看護学部のAO入試は社会人対象

2 推薦入試について以下の内容に変更する(下線の部分が変更箇所)。

〔推薦入試 経営学部(商業科等)〕

28年度入試

出願資格	その他事項
(3) 全国商業高等学校協会主催簿 記実務検定第1級(会計及び原価 計算の両科目)並びに日本商工会 議所主催簿記検定2級以上の資	兵庫県内に所在する高等学校等は <u>1校5名以内</u> 、 その他の高等学校等は1校 <u>2名</u> 以内
格を取得している者	2 志願者数が <u>募集人員を著しく</u> 超える場合には調 査書により第1段階の選抜を実施することがある。

29年度入試

出願資格	その他事項
(3) 全国商業高等学校協会主催簿 記実務検定第1級(会計及び原価 計算の両科目) <u>または</u> 日本商工会 議所主催簿記検定2級以上の資	兵庫県内に所在する高等学校等は <u>無制限</u> 、その他 の高等学校等は1校 <u>5名</u> 以内
格を取得している者	2 志願者数が <u>80名を</u> 超える場合には調査書により 第1段階の選抜を実施することがある。

3 個別学力検査の出題教科・科目等について以下の内容に変更する。

〔経営学部 一般入試(前期日程)〕

28年度入試

1 102		
出題教科	出題科目	科目選択の方法
外国語	英語	必須科目
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	いずれか1教科を選択し、数学の場合は
商業	簿記、会計	4科目、商業の場合は2科目解答

29年度入試

~	> 1H-1	
出題教科	出題科目	科目選択の方法
外国語	英語	必須科目
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	4科目解答

[経営学部 一般入試(後期日程)]

28年度入試

出題教科	出	題	科	目	科目選択の方法
			個別	学力検査等は	課さない。

29年度入試

	· · · · · ·	
出題教科	出題科目	科目選択の方法
外国語	英語	必須科目
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	4科目解答

※ 出題範囲

- (1) 英語はコミュニケーション英語 I、コミュニケーション英語 II、コミュニケーション英語 II、 英語表現 I を出題範囲とする。
- (2) 数学Bは数列・ベクトルを出題範囲とする。
- 4 大学入試センター試験及び個別学力検査の配点等について以下の内容に変更する(灰色の部分が変更箇所)。

[経営学部 一般入試(前期日程)]

28年度入試

区 分 国 語 外国語 数 学 地理歴史・公民・理科 合	
	計
大学入試センター試験 200 200 200 200 800	0
個別学力検査 ─ 300 ◎300 ─ — 600	0
計 200 500 500 200 1,40	00

29年度入試

区分		合 計			
区分	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民・理科	合 計
大学入試センター試験	200	200	200	200	800
個別学力検査	_	300	300	_	600
計	200	500	500	200	1, 400

◎数学を商業で代替することができる。

[経営学部 一般入試(後期日程)]

28年度入試

1 /X / THEY						
区分		教 科 等				
区 刀	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民・理科	合 計	
大学入試センター試験	200	200	200	200	800	
個別学力検査	_	_	_	_		
計	200	200	200	200	800	

29年度入試

1 / C / 1 H · 1						
区分		教 科 等				
	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民・理科	合 計	
大学入試センター試験	200	200	200	200	800	
個別学力検査	_	200	200	_	400	
計	200	400	400	200	1, 200	

5 AO入試及び編入学試験について以下の内容に変更する。

[工学部 編入学試験]

学力試験の出題教科「英語」は筆記試験を課さず、TOEICまたはTOEFLのスコアを利用する。

〔理学部 AO入試〕 AO入試を廃止する。

〔環境人間学部 編入学試験〕食環境栄養課程の編入学試験を廃止する。

〔看護学部 社会人AO入試〕

28年度入試

内 容	時間割
小論文 I (日本語による小論文)	9:30~10:30
小論文Ⅱ (日本文資料の読解を含む小論文)	11:00~12:30
面接	13:30~

222 H- 十 34-

29年度入試

選抜方法	
内 容	時間割
英文を含む資料を読んで 記述する小論文 ※ 英和辞典1冊のみを 持ち込みできる	9:30~11:30
面接	12:30~

〔看護学部 編入学試験〕編入学試験を廃止する。

【平成30年度入試の予告】

1 大学入試センター試験の利用教科・科目について以下の内容に変更する(下線の部分が変更箇所)。

[経営学部 一般入試(前期日程・後期日程)]

29年度入試(4教科6科目または5教科6科目)

	27 (124 (<u>1</u> 34) 0 1 1 3 2 3 4 3 4 4 4 4 4 4 4	,
出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」	18科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。
理科 ^① ②	「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	なお、同一名称を含む2科目の組み合わせは、地理歴史・公民においてはできないが、理科においてはできる。

- ※ 大学が指定する解答教科・科目の科目数を超える科目を受験した場合は、以下のアーオのうち最も高い総計点を採用する。
- ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点
- ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点
- エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点
- オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点

30年度入試(<u>5</u>教科6科目または5教科<u>7</u>科目)

出題教科	出題科目	科目選択の方法
地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理、政治・経済」	5科目の内から1科目を選択
理科 ^① ②	「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	理科①から2科目または理科②から 1科目を選択

- ※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合は、以下のとおりとする。
 - ・ 理科①・②の両方を受験した場合は、①2科目の合計点と②の得点のいずれか高い 方の成績を採用する。
 - 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

[看護学部 一般入試(前期日程·後期日程)]

29年度入試(5教科5科目または5教科6科目)

出題教	科	出題科目	科目選	択の方法
理科	1	「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」	4科目の内から 2科目を選択	①または②の
	2	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	4科目の内から 1科目を選択	いずれかを選択

- ※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合、
- ・ 理科①②の両方を受験した場合は、①2科目の合計点と②の得点のいずれか高い方 の成績を採用する。
- ・ 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

30年度入試(5教科5科目)

出題教科	出題科目	科目選択の方法
理科②	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	4科目の内から1科目を選択
※ 理利ル	こついて 均定利日粉を招うる利日を	一三年 一 三年

※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採 用する。 2 大学入試センター試験及び個別学力検査の配点等について以下の内容に変更する(灰色の部分が変更箇所)。

〔経営学部 一般入試(前期日程)〕

29年度入試

- 0 1/X/10PV					
区分			教	科 等	Δ ∌L
区分	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民・理科	合 計
大学入試センター試験	200	200	200	200	800
個別学力検査		300	300	_	600
計	200	500	500	200	1,400

30年度入試

区分		教 科 等				
区分	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民	理科	合 計
大学入試センター試験	200	200	200	100	100	800
個別学力検査	_	300	300	_	_	600
計	200	500	500	100	100	1, 400

[経営学部 一般入試(後期日程)]

29年度入試

1 12-31						
区分		教 科 等				
丛 刀	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民・理科	合 計	
大学入試センター試験	200	200	200	200	800	
個別学力検査		200	200	_	400	
計	200	400	400	200	1,200	

30年度入試

区分		教 科 等				
	国 語	外国語	数学	地理歴史・公民	理科	合 計
大学入試センター試験	200	200	200	100	100	800
個別学力検査	_	200	200	_	_	400
計	200	400	400	100	100	1, 200

3 推薦入試について以下の内容に変更する(下線の部分が変更箇所)。

[経営学部 推薦入試 (普通科等及び商業科等)]

29年度入試

その他事項

- 3 次に掲げる資格試験のうちいずれかに合格している者については、判定時に考慮する。
- (1) 日本商工会議所主催簿記検定1級
- (2) 日本英語検定協会主催実用英語技能検定1級
- (3) 経済産業省所管応用情報技術者試験またはソフトウェア開発技術者試験

30年度入試

その他事項

- 3 次に掲げる資格試験のうちいずれかに合格している者については、判定時に考慮する。
- (1) 日本商工会議所主催簿記検定1級
- (2) 日本英語検定協会主催実用英語技能検定1級
- (3) 経済産業省所管応用情報技術者試験

4 その他の入試について以下の内容に変更する。

[工学部 帰国生特別選抜入試、外国人留学生特別選抜入試]

29年度入試

と9千皮八畝		
	学 力 試 験 等	
	出題教科 時間割	
	数 学 13:00~14:30	

30年度入試

0 0 千皮八郎			
	学 力	試 験	等
	出題教科	時間:	割
	数 学	13:00~	15:00

学 力 試 験 等

[工学部 編入学試験]

29年度入試

学 力 試 験 等
<u>志望学科</u> 検査科目
機械・材料工学科 材料力学、流体力学、熱力学

30年度入試

志望学科・コース	検査科目	
機械工学コース	材料力学、流体力学、熱力学	
材料工学コース	力学、電磁気学	

〔環境人間学部 編入学試験〕

学力試験の出題教科「総合問題」「小論文」「口述試験」において、「総合問題」の出題分野に含まれる「英語」は筆記試験を課さず、TOEICまたはTOEFLのスコアを利用する。それに伴い、出題教科を「数学・小論文」「口述試験」に変更する。

障がいのある入学志願者について

障がいのある入学志願者に対しては、受験及び修学上の特別な配慮を行うことがあります。配慮を必要とする者は、募集要項(9月下旬以降配布、一部編入学試験等については6月以降配布)の定める期日までに申し出てください。

兵庫県立大学入学資格審査実施要項について

1 入学資格審査の対象者

平成29年3月31日までに年齢が18歳に達する者で、外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国に設置された教育施設において、高等学校に対応する3年に相当する学歴 を有する者又は有する見込みの者

2 申請方法

- (1) 申請書類
- ① 入学資格認定申請書(本学所定の様式)
- ② 当該学校の教育課程を証明できるもの
- ③ 当該学校の教育内容が証明できるもの
- ④ 申請者の当該教育施設における履修状況を証明できるもの
- ⑤ 申請者の当該教育施設の卒業証明書又は卒業見込み証明書
 - なお、本学が審査に必要と判断した場合、その他関連資料の提出を求めることがある。
- (2) 申請期日
- ① 本学のAO入試の出願を希望する者 平成28年9月1日(木)まで(必着)
- ② 本学の推薦入試の出願を希望する者 平成28年9月1日(木)まで(必着)
- ③ 大学入試センター試験出願の際、本学への入学を希望する者

平成28年9月1日(木)まで(必着)

- ④ 他大学で入学資格認定を受けた者で、大学入試センター試験出願後に本学への入学を希望する者 平成29年1月18日 (水) まで(必着)
- (3) 申請書類の提出先等

申請書類の提出は書留郵便とし、封筒表面に「入学資格認定申請書在中」と朱書すること。ただし、申請期日に間に合わない場合に限り持参(午前9時から午後5時まで)を認める。 なお、入学資格認定を希望する者は、必ず本学に事前相談すること。

[申請先·事前相談先]

兵庫県立大学事務局学務部学務課

〒651-2197 神戸市西区学園西町8-2-1 TEL 078-794-6647

3 審査方法

本学入学試験協議会が本要項に則り、申請書類に基づく書面審査を実施する。

4 審查基準

当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているか否かを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査する。

- 5 審査結果の通知
 - 以下の期日までに申請者あて文書により通知する。
- (1) 本要項2の(2)の(1)に該当する者 平成28年9月23日(金)まで
- (2) 本要項2の(2)の②に該当する者 平成28年9月23日(金)まで
- (3) 本要項2の(2)の③に該当する者 平成28年9月23日(金)まで
- (4) 本要項2の(2)の④に該当する者 平成29年1月23日(月)まで
- なお、入学資格を認められた者については、「兵庫県立大学入学資格認定書」を交付する。
- 6 兵庫県立大学入学者選抜試験への出願について

「兵庫県立大学入学資格認定書」を交付された者は、本学の入学者選抜試験に出願することができる。なお、出願に際しては、必ず「兵庫県立大学入学資格認定書」の写しを添付すること。

【募集要項及び大学案内の請求方法について】

「○○学部○○試験募集要項請求」と朱書きした封筒に、返信用封筒(角型2号、住所・氏名を記入、返信用切手を貼付)を同封のうえ、表紙に記載の各学部担当部署 宛請求してください。なお、返信用切手の金額については、資料の内容により異なりますので、表紙に記載の各学部担当部署にお問い合わせ下さい。

<募集要項の配布開始時期:経済学部・経営学部 9月下旬、工学部・理学部・環境人間学部 10月上旬、看護学部 8月中旬>

一般入試・推薦入試の募集要項については、上記による請求方法のほかにテレメール等により請求することもできます。

1 インターネットまたは自動音声応答電話により請求する場合

① 以下のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

自動音声応答電話				
IP電話	050-8601-0101 (24時間受付)			

パソコン・スマートフォン・携帯電話なら http://telemail.jp

スマートフォン・ 携帯電話用バーコー



- ※IP電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約12円です。
- ② 請求を希望する資料請求番号(6桁)を入力したのち、ガイダンスに従って登録してください。 (※料金は到着後、同封の料金支払い用紙をご確認の上お支払い下さい。)

Virta Alal III	Verior at 10 at 11	VID NO.	/by /o/ ニナ ト. ボ ロ
資料名	資料請求番号	資料名	資料請求番号
兵庫県立大学入学者選抜方法等+大学案内(全学部共通)	565302	理学部学生募集要項(一般)	585502
経済学部・経営学部 学生募集要項(一般)	585302	理学部学生募集要項(一般)+大学案内(全学部共通)	$5\ 4\ 5\ 5\ 0\ 2$
経済学部・経営学部 学生募集要項(一般)+大学案内(全学部共通)	5 4 5 3 0 2	環境人間学部学生募集要項(一般)	5 8 5 5 1 2
経済学部・経営学部 学生募集要項(推薦)	563062	環境人間学部学生募集要項(一般)+大学案内(全学部共通)	5 4 5 5 5 2
経済学部・経営学部 学生募集要項(推薦)+大学案内(全学部共通)	563622	環境人間学部学生募集要項(推薦)	5 8 5 5 4 2
工学部学生募集要項(一般)	585522	環境人間学部学生募集要項(推薦)+大学案内(全学部共通)	5 4 5 6 2 2
工学部学生募集要項(一般)+大学案内(全学部共通)	5 4 5 6 0 2	看護学部学生募集要項(一般)	585552
工学部学生募集要項(推薦)	5 4 3 8 2 2	看護学部学生募集要項(一般)+大学案内(全学部共通)	5 4 5 6 5 2
工学部学生募集要項(推薦)+大学案内(全学部共通)	5 4 3 8 3 2	看護学部学生募集要項(推薦)	585562

- ※理学部の学生募集要項(推薦)は各学部よりお取り寄せ下さい。
- 2 インターネットによる請求は兵庫県立大学ホームページからもテレメール等を利用することにより行えます。詳しくは兵庫県立大学ホームページをご覧ください。
- 3 テレメールでの資料請求についての問い合わせ先 テレメールカスタマーセンター TEL 050(8601)0102 (9:30~18:00)